プレスタディ「えがお」実践のまとめ

よかったこと

＜再確認や遊びの広がりに役立った＞

○ 園の教育計画を再確認する意味で非常にやくだった。（１１園）
○ たくさんあり遊びが広がった。遊びの種類や幅が出て参考になった。（８園）
○ 知らない遊びなども多く、参考にし、実施してみた。（５園）
○ 体験の幅が広がり、思わぬことが体験不足になっていることなどに気づかされ、こどもの経験不足を体感した。（６園）
○ 残したい、スキルがここにある。
○ 新人の先生方には、刺激になったし、ベテランの先生方にも刺激になった。
○ 集団遊びの幅が広がった（３園）
○ 集団遊びも長時間つづくようになり、ルールの理解も速くなった。
○ 具体的で使いやすかった。
○ 行事毎、季節毎にたくさんの遊びが提案されて、遊びながら学べるようになっていて使いやすかった。
○ 幼児期の遊びの大切さや、生活習慣や情緒の安定が再確認できた。

＜同じ遊びでも違う展開になる・・・＞

○ 同じ遊びでも、園により、担当の先生により、また、子どものちがいにより、随分ちがった展開になる。１つの遊びが毎回変わる。（６園）
○ 同じ遊びでも、子どもたちの「たくわえ」の量によって展開に大きな違いがある。「たくわえ」は園のものもあるが、家庭での「たくわえ」もある。
○ 先生、こども、実施回数などの要素で、ぜんぜん違う展開にもなる。
○ 提案から随分アレンジして、実施したものもあった。

＜いい刺激になった＞

○ 指導主事が見学することで、所長、主任も見学でき、共通理解できる話題にもなり、はじめてだったが、勉強になったし、よかった。
○ 見合う場ができ、園での意見交流の場にもなった。

＜並べ方、掲載順は・・・＞

○ 月順にならべてあるのが使いやすい。（２８園）
○ 系統立てて、作成してあるので、見落とすことなく、具体的に学べてよい。

＜集団遊びについて＞

○ 年長がプレスタディでの遊びをして、他の年齢が真似ることも多く、影響は思ったより、大きかった。（８園）
○ 集団遊びを多くあげてあるが、やはり、集団遊びは協調性のある子どもを作るし、ルールを守らせる意味でもよいと思う。（１２園）
○ 集団遊びは５歳から急にというより、３歳ぐらいから、少しずつ入れてはどうか（１０園）

＜その他＞

○ 保護者に対するよびかけもあってよかった。
○ 保護者への働きかけが、もっと、あってもよかったかもしれない。
○ こどもたちがいきいきした目で、取り組んでいたのが印象的だった。
○ 子育て支援の折にも、使用し、好評だった。
○ このような冊子になることがすばらしいこと。
○ このような冊子にしてあると、人に伝えやすいし、役立つ。
○ すべて手作りというところが、好感がもてる。
○ 著作権フリーになっているところが役立つ。
○ 食育に取り組んでよかった。

変えたり、考え直したりしたほうがよいこと

＜説明不足・・・＞

○ プレスタディが多すぎて、盛りだくさんで、みんなしなくてはという、誤解をまねいたところもあったかもしれない。（６園）
○ プレスタディをみんなしなくてはいけない､と捉えている園がまだたくさんありそうなので、理解を深める会や広報に努めて欲しい。（６園）
○ プレスタディ作成意図について、今はその意図がはっきりわかっているが、始めは、よく理解せずに、半分消化の状態で、実践した。公立でも、こうなので、私立には、うまく伝わらなかったことは、大いに想像できる。来年実施するときには、そのあたりを、もっと、ていねいに説明したほうがよいのではないか。（５園）
○ 知育を推進しているとの誤解がまだあるので、来年実施するときには、そのあたりを、もっと、ていねいに説明したほうがよいのではないか。（５園）
○ 同じ遊びが何回か繰り返し実施するものもあり、繰り返し実施してもよいことなども、説明したほうがよいのではないか。（２園）

＜反対＞

○ 大人がこどもの世界にはいっていくのはどうか。
○ 大人がこどもの成長を待つことが大切ではないか。卵から、自力で鳥がかえるのを、外から割っているようで、よくないのではないか。待ってやらなければならないのではないか。
○ 日常の保育の中に「教育」的要素を含んだ内容を実践している。教育のみに視点をあてるのではなく、教育的側面は基本的生活習慣の確立と深く関係があると信じている。生活なしには教育も活かされないと思う。

＜こんなものをもっと入れたらどうか。＞

○ 「やくそく」は取り立ての指導はすくなかったが、やはり必要。
○ 「やくそく」は大切な内容で「こんな子に」とのつながりをもっと強調してはどうか。
○ 「こんな子に」はわかりやすかったので、保護者に全員配った。
○ 「こんな子に」は具体的でわかりやすかった。「こんな子に」を使った例などを増やしてはどうか。
○ わらべうたなど、もっと盛り込んでよいのではないか。
○ リズムにあわせて行うものや、外で遊ぶものはやや少なかったので、それを盛り込んではどうか。
○ 食育も盛り込んであって、よかった。公立には管理栄養士が来られ、計画的に行われ、系統的にできたが、私立は、取り組みに大きな差があるので、もう少し盛り込んでもいいのではないか。
○ 鬼遊びや縄跳びなどもその種類をもう少し紹介したほうがいいのではないか。書いてはあるが、もっと注目させてもいいのではないか。
○ ゆうびんやさん、どろじゅん、ドッジボール、ひょうたんおになど、ポピュラーな遊びも書いてはあるが、もっと大きく取り上げ、注目させてもいいのではないか。
○ ルールなど、説明が足りないところもあった。知らない遊びがたくさんあり、参考になったのでもっと説明をいれてほしい。
○ 保護者用の資料ももう少しふやして、親にそのままわたせるものも、入れてはどうか。

＜こうしたらどうか＞

○ 分野別、難易度順など、月順でない方がよい。（５園）
○ 月順にならべてあるのが使いやすい。（２８園）
○ 目次に遊びのページもいれ、もっと見やすく、詳しくして欲しい。
○ 来年はこの情報交換会を中間で一回すると効果的ではないか。
○ １年生になった姿を見てみたい。
○ １２月から必ずではなく、２学期からはじめてよい内容も多く、園に任せてはどうか。
○ 幼稚園では、３月の内容はほとんど手が着かなかった。もっと。軽重をかけてもよいのではないか。
○ 食育の内容をもっと園で使える工夫をもりこんでほしい。